

Laboratory of Bio-Sensing Engineering

The Second Open Seminar, 2015

講演者: 塩川 哲也 氏 (ゼロックス在日代表)

タイトル: 食産業のグローバル化:
日本企業の課題と展望



場所: 農学部総合館 W-406室

日時: 2015年10月19日(月) 16:30~18:00

内容: 世界の食産業における日本の現状及び農水省のグローバル化展開戦略を概観し、その中で世界のグローバル食産業企業と日本の食産業企業を比較しグローバル化展開の違いを炙り出す。さらに、講演者の三井物産時代の食料事業経験、及びGE, XEROXというグローバル企業での経験を踏まえ、今後競争激化が予想される食産業において、日本の食産業企業が更なるグローバル化を進める上での、課題と成長機会、取るべき戦略を検証する。

グローバル化の中で、日本及び日本企業が存在感を上げていくためには、変化に果敢にチャレンジするリーダーシップある人材育成が欠かせない。京都大学の学生にはグローバルな環境の中にあってもそうしたリーダーシップを発揮して活躍する人材に成長して欲しい。

英語と日本語で45分ずつ講演して頂ける予定で、どなたでも参加可能です。

連絡先: 生物センシング工学分野 近藤 (6170)